



菊池のおいしい旬の味



きくちさんデー

1月

ヤーコン

「きくちさんデー」では、菊池地区で生産される旬の食材を紹介します。

ヤーコンは、ごぼうやしゅんぎくなどと同じ「キク科」の植物です。そのため、菊の花に似た黄色い花が咲きます。

私たちが食べているのは、根っこの部分で、見た目はサツマイモのような形をしています。でも、食べてみるといもとは全く違い、梨のようなシャキシャキの食感と甘みがあります。



ヤーコン畑の様子



3月終わりに植え付けを行い、11月の半ばから掘り始めるそうです。地上に伸びた茎や葉っぱは、掘る分だけ切っていくそうで、3月ごろまで収穫が続きます。取材した時は収穫の1ヶ月前でしたが、ヤーコンの茎は、すでに2m近くありました。写真では、大きく見えませんが、これは茎が大きく伸びて重くなっているのを横に倒れているからです。

大きな葉っぱと、大きく長い茎に、小さくてかわいらしい花が咲きます。

・この2つの畑の写真に違いがあるのわかりますか？
答えは、「茎の色」です。上の畑は赤い茎で、下の畑は緑の茎となっています。この色の違いは、ヤーコンの実の色にも出てきます。赤い茎だと赤みがかったがっつりとしたヤーコンができ、緑だと白いヤーコンができます。